

公的医療機関等 2025 プランに準じた事業計画について

資料 1

1 背景

公立・公的病院以外の個別の医療機関ごとの具体的対応方針については、地域医療構想調整会議において、以下のとおり協議し決定することとされている。

○地域医療構想の進め方について（抄）

<平成 30 年 2 月 7 日付け厚生労働省医政局地域医療計画課長通知>

・その他の医療機関に関すること

開設者の変更を含め構想区域において担うべき医療機関としての役割や機能を大きく変更する病院などの場合には、今後の事業計画を策定した上で、地域医療構想調整会議において、構想区域の医療機関の診療実績や将来の医療需要の動向を踏まえて、対応方針を協議すること。

2 役割や機能を大きく変更する医療機関について

役割や機能を大きく変更する医療機関を把握するため、平成 30 年 10 月に病床機能報告対象の全病院、有床診療所を対象に、県独自調査を実施した。

(1) 調査対象（尾張西部構想区域）

病床機能報告対象の全病院、有床診療所

44 施設（病院 18 施設（公立・公的 5 施設、その他 13 施設）、有床診療所 26 施設）

(2) 役割や機能を大きく変更する医療機関の定義

- ・2025 年 7 月 1 日時点における医療機能が本年から変更「あり」、かつ、現在担っていない医療機能を担う医療機関
- ・開設者の変更を含む、役割や機能を大きく変更する医療機関

(3) 事業計画策定対象医療機関（尾張西部構想区域）

5 施設（公立・公的以外の病院 4 施設、有床診療所 1 施設）

- ・大雄会第一病院（急性期 132 床 ⇒ 急性期 61 床、回復期 71 床）
- ・医療法人杏嶺会【尾西記念病院、一宮西病院、上林記念病院】
（高度急性期 8 床、急性期 561 床、回復期 188 床、慢性期 102 床、計 859 床）
尾西記念病院（急性期 44 床、回復期 93 床、計 137 床）
一宮西病院（高度急性期 8 床、急性期 457 床、計 465 床）
上林記念病院（急性期 60 床、回復期 95 床、慢性期 102 床、計 257 床）
- ・医療法人恵仁会一宮整形外科（休棟 19 床 ⇒ 急性期 3 床）

3 事業計画の内容について

医療機関が策定する事業計画の内容は、公的医療機関等 2025 プランの内容に準じたものとする。

※ 平成 30 年 7 月 23 日（月）開催の愛知県医療審議会医療体制部会において承認済み。

4 今後の予定

- ・事業計画策定の医療機関については、来年度の地域医療構想推進委員会において、事業計画を提示し、協議を行う。

2025年7月1日時点における医療機能が本年から変更「あり」、かつ、現在担っていない医療機能を担う医療機関

1. 平成30年7月1日現在の医療機能		2. 病床が担う医療機能の転換について														理由	
医療機関名	所在地	病床数						2025年7月1日時点における病床の機能の予定		病床数							
		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	計	本年からの変更予定の有無	変更予定年月	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	介護保険施設	計	
大雄会第一病院	一宮市羽衣1-6-12	0床	132床	0床	0床	0床	132床	あり	未定	0床	61床	71床	0床	0床	0床	132床	眼科、透析疾患の急性期病棟、回復期リハビリテーション病棟を拡充、及び緩和ケア病棟を整備して医療圏の地域包括ケアシステムを担う。
医療法人恵仁会 一宮整形外科	一宮市下沼町4-8	0床	0床	0床	0床	19床	19床	あり	2020.4	0床	3床	0床	0床	0床	0床	3床	世代交代で息子が引き継ぎ予定

開設者の変更を含む、役割や機能を大きく変更する医療機関

5. 地域医療構想を踏まえた今後の役割について		役割や機能を大きく変更する予定	担うべき役割	持つべき病床機能	その他見直すべき点	診療科の見直し
医療機関名	所在地					
尾西記念病院	一宮市富田字宮東1718-1	あり				
大雄会第一病院	一宮市羽衣1-6-12	あり				
一宮西病院	一宮市開明字平1番地	あり				
上林記念病院	一宮市奥町字下口西89-1	あり				